



Vol. 127
2014.11.1

●発行 医療法人北志会 札幌ライラック病院
●編集 はつらつ通信局



臨床の工学

幅の広い臨床工学技士の仕事

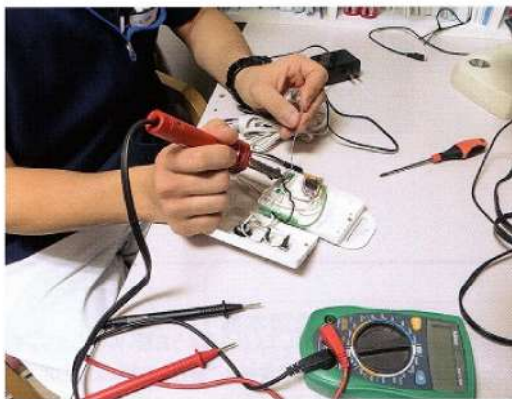
さまざまな医療の専門職がチームを組み、患者さまの治療と看護にあたる現代医療。その専門職種のひとつに臨床工学技士があります。CE (Clinical Engineerの略称)とも呼ばれる臨床工学技士は国家資格であり、医療知識を備えた生命維持管理装置などの操作・保守点検業務のプロフェッショナルです。人工呼吸器装着の患者さまが多い当院では、命を預かる人工呼吸器の管理を中心に担当しています。

患者さまお一人おひとりに合わせて

臨床での業務以外に、工学の知識・技術を発揮する場面もあります。例えば、ナースコールの保守管理。標準的な押しボタンタイプのもを画一的に配備するものではありません。臨床工学技士が患者さまの身体状態に応じて、お一人おひとりに合わせたものを作っています。

そのほか、ベッドサイドのケーブルを壁用モジュールですっきりレイアウトするのも臨床工学技士の仕事です。

今号では、臨床工学技士による手作りの備品をご紹介します。



既製品を改良中

地域の求めに応じて講師を派遣 好評です！ 出前講師の医療講座



平井副院長の講演(9/15・豊平会館)

地域の集まりに 当院医師を派遣

地域連携の一環として、当院が長年取り組んでいる出前講座。地域の求めに応じて当院勤務の専門職を無料で派遣し、専門性の高い話題をわかりやすく解説しています。

過ごしやすい気候の9月はイベント開催が増えるのか、外部からのお声が多く、ほぼ毎週職員を派遣しました。

9月15日(月・祝)は豊平会館にて、在宅診療を担当する平井



板橋医師の講演(9/21・豊平橋南集会所)

地域イベントでも おなじみの顔に

28日(日)には、当院から徒歩数分の豊平会館で開催された

修二副院長が「在宅医療ってなに？」の演題で、第18分区町内会の皆さんに講演を行いました。21日(土)は豊平橋南集会所にて、ピロリ菌の専門医である板橋健太郎医師が「ピロリ菌のおはなし」と題し、豊平区老人クラブときわ会の皆さんにピロリ菌について話しました。



「健康フェアとよひら」の当院ブース(9/28・豊平会館)

「健康フェアとよひら」に今年も出展。今や当院の秋の恒例イベントとなりました。来場される地域の方々もご存じのようで、看護師による血圧・血糖値測定ブースには開場後すぐに行列ができていました。

町内会や老人会はもちろん、医療・健康・福祉に関心のある地域グループの集まりにも、専門職を無料派遣いたします。ご希望の日時や講演内容によっては対応しかねる場合もありますので、企画確定前に担当・森永までお電話にてお問い合わせください。

札幌ライラック病院は皆様に次のような権利があることを認め尊重いたします。

1. 医療を受けるにあたって、大切な一人の人間として尊重されます。
2. 受診される方の個人情報やプライバシーが守られます。
3. 病状や病名、検査結果、受ける処置やケアの内容について十分に説明が受けられます。
4. 適切な説明のもとに受診される方の意思が尊重され、最良の治療やケアが選択できるように支援します。
5. 身体的なことだけではなく、必要に応じて社会的・心理的な事柄についても支援されます。
6. 療養の経過すべてにわたって、ご希望されれば複数の医師の意見を求めることができます。
7. 最善で安全な医療と必要な健康教育を受けることができます。
8. 医学研究等に参加をお願いすることがありますが、拒否することによって不利益を被ることはありません。

内科、消化器内科、整形外科、神経内科、内視鏡内科、糖尿病・代謝内科、麻酔科、リハビリテーション科

診療時間

平日 9:00~12:30 13:30~17:00
土曜 9:00~12:00 午後休診
※但し急患の方は上記に限らず随時受付いたします。

面会時間

平日 14:00~20:00

土日祝 12:00~20:00

ホームページ

<http://www.lilac.or.jp/>



医療法人 北志会

札幌ライラック病院 札幌市豊平区豊平6条8丁目2番18号
TEL(011)812-8822

デイケアの ボランティアさん 募集中!

こんな活動をしてみませんか?

- ①お茶出しや食事の配膳の手伝い、お話し相手
- ②書道や絵手紙など趣味活動の講師役、特技の発表

活動時間 ①9:30~12:30 ②14:00~15:00

お問い合わせはデイケア・中田まで